

守り育てよう みんなの文化財



登録 北丹後地震写真ガラス乾板 昭和2年（1927年）

30

平成23年度府指定・登録等文化財の紹介

京都府教育委員会

はじめに

京都府教育委員会は、京都府文化財保護条例（昭和 56 年京都府条例第 27 号）に基づき、平成 24 年 3 月 23 日付けで下記 8 件の文化財を指定・登録・選定しました。京都府指定登録等の文化財については、文化財の保護を図るために、所有者が行う修理・保存事業に必要な経費の一部を補助し、必要に応じて保存活用等についての助言等を行っています。この冊子では、平成 23 年度に指定等を行った 8 件の文化財を写真で紹介するとともに、同じく平成 23 年度に補助した保存修理事業等について紹介しています。この冊子が郷土の歴史や文化を考え、理解を深めるために御活用いただければ幸いです。

平成 24 年 7 月

平成 23 年度 京都府新指定・登録等文化財一覧

番号	区 分	区 別	名 称	員数	年 代	所在地	所有者	
①	建造物	指定	吉田神社本殿ほか	9棟	桃山・江戸時代	左京区	吉田神社	
②		登録	桂林寺本堂ほか	3棟	江戸時代	舞鶴市	桂林寺	
		小計	2件(指定1件、登録1件)					
③	美術工芸品	絵 画	指定	紙本墨画西湖図 如寄筆	1幅	室町時代	福知山市	天寧寺 (京博寄託)
④		彫 刻	指定	木造菩薩立像(伝聖観音像)	1軀	平安時代	亀岡市	無量寺 (京博寄託)
⑤		古文書	指定	狛文書	25点	室町～江戸時代	木津川市	個人
⑥		歴史資料	登録	北丹後地震写真ガラス乾板	42点	昭和2年(1927)	上京区	京都府 (山城郷土資料館保管)
			小計	4件(指定3件、登録1件)				
⑦	天然記念物	登録	寂照院のモウソウチク林	—	—	長岡京市	木の上山海印寺 寂照院	
		小計	1件(登録1件)					
⑧	文化的景観	選定	京丹後市久美浜湾沿岸の商家建築群と街なみ景観	—	—	京丹後市	—	
		小計	1件(選定1件)					
合 計 8件 (指定4件、登録3件、選定1件)								

京都府指定・登録文化財等の保存修理事業等

平成 23 年度に行った京都府指定・登録文化財等の保存修理事業等の概要を紹介します。

(1) 建造物保存修理事業

継続 3 件、新規 3 件の保存修理事業を実施しました。南真経寺は向日市に所在する日蓮宗寺院です。開山堂は寛永 19 年（1642）に建立されました（昭和 62 年府指定）。瓦葺屋根の破損が進行していたため、平成 22 年度から 23 年度にかけて屋根葺替・部分修理を実施しました。



南真経寺開山堂（向日市）

(2) 建造物防災施設事業

新規2件の防災施設事業を実施しました。知恩院は京都市東山区に所在する浄土宗の総本山です。防災設備の老朽化に伴い、鎮守堂など境内の建物（昭和62年府指定）について平成22年度から24年度にかけて防災施設事業を実施しています。



知恩院鎮守堂（京都市東山区）

(3) 美術工芸品保存修理事業

継続1件、新規2件の保存修理事業を実施しました。北野天満宮古記録（平成14年府指定）は鎌倉時代から江戸時代初期までにわたる記録類で、平成17年から修理が続けられています。亀岡市龍潭寺の特芳禅傑関係資料（平成14年府指定）、京丹後市久美浜宗雲寺の玄圃霊三関係資料（平成11年府指定）は、両地域で栄えた禅文化を偲ばせる貴重なもので、新たに修理が行われました。



北野天満宮古記録
（京都市上京区北野天満宮）

(4) 美術工芸品防災施設事業

新規1件の防災施設事業を実施しました。舞鶴市満願寺に伝わる木造十一面観音坐像、木造不動明王立像、木造毘沙門天立像3軀（平成22年府指定）は、鎌倉時代前期の優れた仏像で、特に木造十一面観音坐像は、銘文から建保6年（1218）に仏師寿賢により制作されたことがわかる貴重な作例です。今回はこれらが安置されている観音堂の防犯・防災設備の強化を行いました。



木造十一面観音坐像
（舞鶴市満願寺）

(5) 史跡名勝天然記念物保存修理事業

史跡名勝天然記念物の保存事業には、遺跡などの環境整備、名勝庭園の池護岸修理、天然記念物の保護増殖など、個々の文化財に対応した多様な内容が含まれています。亀岡市所在の名勝楽々荘庭園（平成22年府登録）では、枯損木の除伐を含む植栽の整備を行いました。



楽々荘庭園（亀岡市）

指定 建造物

よしだじんじゃ

吉田神社 9棟

桃山・江戸時代

所有者：吉田神社（京都市）

本殿4棟、中門1棟、東御廊1棟、西御廊1棟、摂社若宮社本殿1棟、末社斎場所中門1棟



本殿（4棟）



中門及び東・西御廊



摂社若宮社本殿



末社斎場所中門

吉田神社は京都市左京区吉田山山麓に鎮座します。貞観（859～877）年間、中納言藤原山蔭（ふじわらのやまかげ）が春日大社から4柱の神を勧請したのに始まり、後に平安京における藤原氏の氏神として崇敬を受けるようになったと伝えられます。

本殿は文化12年（1815）または嘉永元年（1848）に建て替えられたと考えられ、古来の形式を踏襲した朱漆塗の社殿が障屏を介して4棟並んで建ちます。本殿周囲には中門及び東・西御廊や摂社若宮社本殿など、奈良春日大社と同様の建物群が配されます。このような社殿の構成は希少で、歴史的・学術的価値も高く貴重です。末社斎場所中門（だいいんぐう けいちよう）は太元宮〔慶長6年（1601）、重要文化財〕と同時期の建立であり、吉田神道独自の空間を構成する建物として、学術的にも貴重です。

登録 建造物

けいりんじ

桂林寺 3棟

江戸時代

所有者：桂林寺（舞鶴市）

本堂 1 棟、山門 1 棟、経蔵 1 棟



本堂



山門



経蔵

桂林寺は舞鶴市西部、旧田辺城下の愛宕山山麓^{あたごやま}にあり、曹洞宗に属します。江戸時代には末寺34箇所を数えました。今日においても地域における曹洞宗の中心的な寺院です。

本堂は文化14年（1817）の建物で、内部は前後2列の8室構成とします。正面の土間を屋内に取り込むなど曹洞宗ならではの特色が見られ、府内の曹洞宗寺院本堂のうち、大規模かつ建立年代の判明する建物として重要です。その他に享保2年（1717）に建立された三間一戸二階二重門^{さんげんいっこにかいにじゅうもん}の山門^{やまもん}や、安永5年（1776）頃に建てられたと考えられる土蔵造の経蔵^{きょうぞう}などが維持されており、寺院景観を構成する建物として重要です。

指定 美術工芸品 絵画

しほんぼくがせいこず によきひつ

紙本墨画西湖図 如寄筆 1幅

室町時代 所有者：天寧寺（福知山市、京都国立博物館寄託）



全体図



らつかんいんしょう
落款印章

部分

天寧寺は丹波地域を代表する禅宗寺院のひとつです。本作は禅宗文化で重視された中国浙江省杭州の西湖を描いた水墨画で、山塊や名勝を誇張し、地名を書き込むなど説明的な傾向を示しますが、景観を自然に想起させる優れた表現を見せています。

作者の如寄は中国（明）への渡航を経験した画家で、古くから雪舟の影響下にあることが指摘されています。如寄の作例は10点ほど知られますが、本作は確認される唯一の山水画です。名勝の景観を再構成した雪舟系山水図の作例として高い価値を有しており、室町時代後期にさかのぼる西湖図の古例としても貴重です。

指定 美術工芸品 彫刻

もくぞうぼさつりゅうぞう

でんしょうかんのんぞう

木造菩薩立像（伝聖観音像） 1 軀

平安時代 所有者：無量寺（亀岡市、京都国立博物館寄託）

写真：京都国立博物館提供



全身正面



頭部右側面



左側面

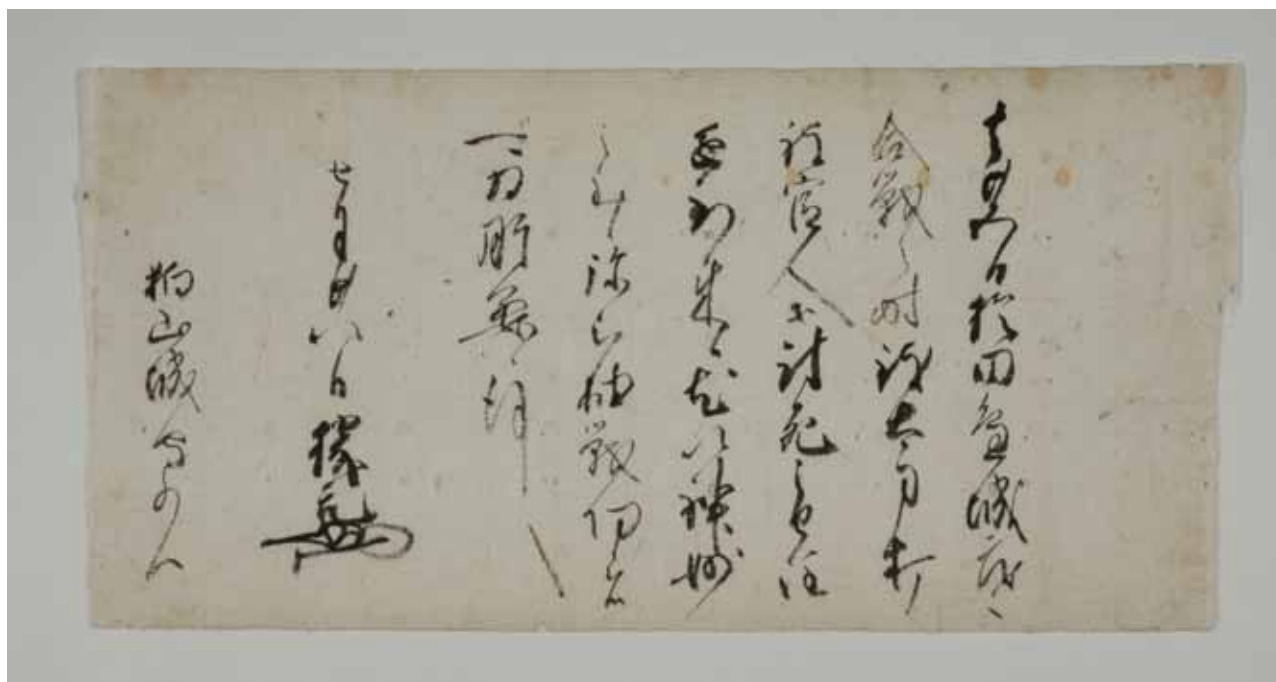
亀岡市曾我部町の無量寺に伝わる菩薩立像で、聖観音菩薩と伝えられます。頭部から脚部にいたるまでを一材から彫成した一木造の木彫像です。ところどころ確認される翻波式衣文、緊張感のある面部、厚みを残す体軀などに平安前期の様式を見せる一方で、伏し目の穏やかな表情や柔らかな衣文の処理を見せており、制作は10世紀後半頃と考えられます。和様彫刻へ至る過渡期の様相を示しており、古拙さを残すも気品のある優美な姿を見せるなど、同時代の当該地域の現存例中出色の作です。近隣の延喜式内社、與能神社の神宮寺に伝来した像とされ、神仏習合の一端を示す作例としても貴重です。

指定 美術工芸品 古文書

こまもんじょ

狛文書 25 点

室町～江戸時代 所有者：個人（木津川市）



細川勝元感状

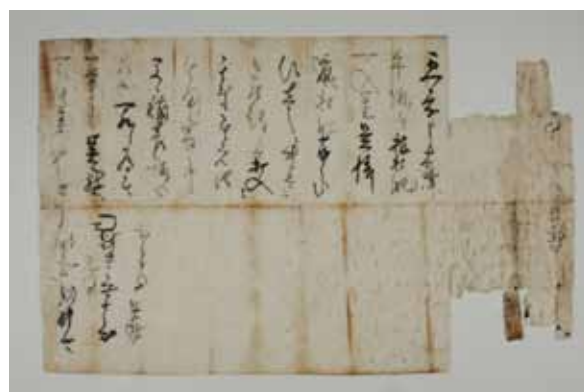
狛文書は、現在の木津川市山城町上狛^{かみこま}を本拠地として、室町・戦国時代に活躍した国人狛氏^{こくじん}に関する古文書^{こもんじょ}です。狛氏は、狛野荘^{こまのしょう}の荘官として名前が見え、応仁・文明の乱で東軍方として活躍した狛山城守秀^{こまやましろのかみ}は山城国一揆の中心人物の一人でした。また、京都府登録文化財の肖像画が残る狛秀綱は織田信長に仕えています。

内容は、応仁・文明の乱時の田辺城合戦の軍功を賞した細川勝元感状をはじめ、大和の筒井氏や、三好三人衆との関係を示すもの、織田信長からの知行目録などが含まれています。

南山城地域では、国人・土豪層の古文書は遺例が少なく、狛文書は、まとまった国人関係の文書として貴重なものです。



織田信長朱印状



三好宗渭書状

北丹後地震写真ガラス乾板 ^{かんばん} 42 点

昭和2年（1927） 所有者：京都府（山城郷土資料館保管）



ごむらだんそう
郷村断層



焦土となった峰山町（3月16日か）



府立宮津救護病院



網野町小浜の道路陥没による浸水

北丹後地震は、昭和2年3月7日午後6時27分に、現在の京丹後市網野町郷を震源として発生したマグニチュード7.3の大地震で、死者2925人、負傷者7808人にのぼる被害をもたらしました。

北丹後地震写真ガラス乾板は、地震直後に現地入りした京都府職員が撮影したと思われるもので、網野・峰山地域を中心に、被害の状況を克明に記録しています。

乾板は、いずれもキャビネ判（12.0 × 16.5 cm）で、保存状態は非常に良好です。北丹後地震の被災写真の原板は、他に現存しているものは知られておらず貴重であり、京都府における震災記録保存の例としても評価されます。



ガラス乾板

登録 天然記念物

じゃくしょういん

寂照院のモウソウチク林

所在地：長岡京市奥海印寺明神前 31 番地の内、実測 400 平方メートル

所有者：木の上山海印寺寂照院



寂照院のモウソウチク林

9 世紀前半に創建された海印寺十院^{かい いん じじゅういん}のうち、現存する唯一の子院である寂照院^{じゃくしょういん}の境内東部に残されたモウソウチク林^{ちくかん}です。直径 15 cm を超える竹稈が、面積 400 m² の登録地域の林内に約 160 本生育しています。

乙訓地域では、禅僧により中国からモウソウチクが同寺にもたらされたという伝承があります。明治時代の『京都府農会報』には、宇治黄檗山^{おうばくさん}の僧が中国から持ち帰ったモウソウチクを寂照院に贈呈し、移植されたのが乙訓地域におけるモウソウチクの植栽の始めとする記事が載せられています。

寂照院のモウソウチク林は、現在も良好に管理され風致も整い、古くからの竹の産地として知られる乙訓地域の歴史や、竹の栽培など植生史を考える上で記念となる場所として評価されます。



モウソウチク

京丹後市久美浜湾沿岸の商家建築群と街なみ景観

所在地：京丹後市久美浜町

京丹後市久美浜の街なみは、兜山かぶとやまや小天橋しょうてんきょうなどの景勝地を望む久美浜湾最奥に位置します。この街なみは、中世末期の城館と近世の久美浜代官所の設置により短冊形の地割が形成されたことに始まります。近代には久美浜県庁、町制施行後は久美浜町役場が置かれて、地域の中心地・商家街として賑わいました。また、当地は大正末・昭和初期の2度にわたり大規模地震の被害を受けましたが、短冊形の歴史的な地割を踏襲して、倒壊した家屋群が再建されました。現在は、当時の家屋群や石造橋梁に加え、近世末から大正期の商家建築群、さらに川筋には木造和船の舟屋などが点在して残っており、伝統的な街なみが継承されている貴重な文化的景観です（面積約15.7ヘクタール）。平成23年1月18日、京都府景観資産に登録されています。



東本町付近の街なみ



久美浜湾と兜山



久美浜湾へ流れ出る栢谷川河口の様子



木造和船の舟屋

京都府指定・登録等文化財市町村別件数一覧

平成24年4月1日現在

市町村	種別	有形文化財																無形文化財	民俗文化財				記念物						指定登録小計	文化財環境保全地区	選定保存技術	文化的景観	合計				
		建造物		美術工芸品															有形	無形	史跡	名勝	天然記念物														
				絵画	彫刻	工芸品	書跡典籍	古文書	考古資料	歴史資料	小計																										
京都市	京都市	指定	登録	指定	登録	指定	登録	指定	登録	指定	登録	指定	登録	指定	登録	指定	登録	指定	登録	指定	登録	指定	登録	指定	登録	指定	登録	決定	選定	選定							
京都市	京都市	45	6	26		14		18		6		10		8		7	1	89	1	9				1	2	3		1		2		162					
向日市	向日市	2	1															0	0					1		1				4	1		1	6			
長岡京市	長岡京市	1	1	2		4						2		1				9	0								1			1	11	2	1		14		
大山崎町	大山崎町		1			1				1								2	0											2	1			3			
宇治市	宇治市	7	3			3		1				2		3				9	0					1		1		2		20	3	2			25		
城陽市	城陽市		4			1											1	1	1				2							1	7	4			12		
八幡市	八幡市	5	2			2		2		1		2						7	0					1	1		1		1	15	3	2			20		
京田辺市	京田辺市	1	5			2	1					1	1	1				4	2						1					6	7	6			19		
木津川市	木津川市	2	8	2	1	4	3	2	1			1				1		10	5				3	1	5	1			1	15	21	8			44		
久御山町	久御山町		1										1					0	1						2					0	4				4		
井手町	井手町	1	1				1						1					1	1									1		3	2	2		1	8		
宇治田原町	宇治田原町		2			1												1	0					1						1	3	2			6		
笠置町	笠置町		2							1		1						2	0					1							2	3	1			6	
和束町	和束町		1	2		1												3	0				2		1				1	4	4	1		1	10		
精華町	精華町		1					1										1	0					1							2	1	1			4	
南山城村	南山城村		2	2									1					2	1					1							3	3	1			7	
亀岡市	亀岡市	3	6	1		3		2	2			2				3		11	2				1	1	3		3	1			18	13	7			38	
南丹市	南丹市	6	8	1		2		1	2		1	1		1				6	3				2	10	2			1	17	21	7				45		
京丹波町	京丹波町	1	5	2		3	1		1			2		1				8	2					1	3			1	11	10	2				23		
綾部市	綾部市	6	7	1			1	2					1	1				4	2	1					3		1	1	13	12	5			1	31		
福知山市	福知山市	5	4	5			1	2	2	2		4						13	3	1		1		6	2				2	25	13	5		2	45		
舞鶴市	舞鶴市	6	3	2		1		2		1		3	2					9	2				1	11			2			17	17	3			37		
宮津市	宮津市	6	1	4		2		2	1	2		4	1	1		1		16	2				3	1	2		3	1	27	8	1		1	37			
京丹後市	京丹後市	4	5	3	7	2		4				1	1	4	1	1		15	9					3	11	6	1	1	30	25	3		2	60			
伊根町	伊根町		1	1														1	0					2	5					3	6			9			
与謝野町	与謝野町	3	2	1				1										2	0				1	3	4		2		2	14	5	3			22		
地域定めず	地域定めず																	0	0											5	0	5			5		
合計	合計	104	83	55	8	46	8	40	9	14	1	37	8	21	1	13	2	226	37	11	0	1	12	18	70	22	0	17	1	15	6	414	209	68	2	9	702
		187		63		54		49		15		45		22		15		263		11		13		88		22		18		21	623						

重要文化財及び府指定文化財等に指定又は文化財の焼失等により府の指定・登録が解除、取消となった件数は除く。

文化財保護 No.30

平成24年7月発行

守り育てようみんなの文化財

発行 京都府教育委員会

京都市上京区下立売通新町西入ル藪ノ内町

編集 京都府教育庁指導部文化財保護課

TEL(075)414－5901